



「地産地消の推進」

「みんなが食べたい給食、作ってみよう」

「第22回 はま菜ちゃん料理コンクール」を開催します！

横浜市では、市内産農産物に対する理解と学校給食への関心を高めるため、小学生を対象に、市内産野菜を使った学校給食のオリジナルレシピを募集する「はま菜ちゃん料理コンクール」を平成15年度から開催しています。

22回目となる今年は「コマツナ」を使用したメニューを募集します。

例年たくさん子どもたちから、思いのこもった個性豊かなレシピをご応募いただき、昨年は約2,350点の作品が集まりました。

今年度は応募作品の中から6作品を入賞作品として選出し、それをアレンジしたメニューが横浜市庁舎2階のラクシスフロント内のレストラン「TSUBAKI 食堂」で提供される予定です。



募集概要

【内容】

「コマツナ」を使った、学校給食で食べてみたいメニューのオリジナルレシピを募集します。

※衛生管理上、加熱していないメニューは審査対象外。

(例:生野菜のサラダ、浅漬けなど)

【対象】

市内在住の小学生(個人)



昨年の入賞作品

【応募方法・期間】

夏休み明けに学校の先生に応募用紙を提出。

詳細な内容は、二次元コードから横浜市HPをご確認ください。



横浜市HP

【参加賞】

作品を応募していただいた小学生全員にオリジナルグッズをプレゼントします。

【入賞】

応募の中から6作品を選出(公表は11月~12月頃を予定)

(主催)横浜市みどり環境局

(共催)西区、青葉区、都筑区

(後援)横浜市教育委員会、公益財団法人よこはま学校食育財団

(協賛)横浜農業協同組合、TSUBAKI 食堂

周年事業を記念した特別企画!

区制80周年を迎える西区、区制30周年を迎える青葉区、都筑区を記念し、各区在住の児童を対象に区長賞等を設けます。

市内産コマツナ

横浜市の「コマツナ」の生産量は全国でも、トップクラスです。



横浜農場

意欲的な生産者や多彩な農畜産物、農景観など、身近に魅力ある農が存在する横浜を農場に見立てた言葉です。

横浜市では「横浜農場」を活用し、横浜の「農」の魅力をPRしています。



私たちの生活に大きな影響をもたらす気候変動に着目した、環境と共生し市民の皆様と共につくる、「環共」をテーマとする日本で初めての国際博覧会です。



お問合せ先

| | | | |
|---------------------|--------------|-------|------------------|
| 【はま菜ちゃん料理コンクールについて】 | みどり環境局農業振興課長 | 田並 静 | Tel 045-671-2606 |
| 【西区長賞について】 | 西区区政推進課長 | 川添 祐子 | Tel 045-320-8338 |
| 【青葉区長賞について】 | 青葉区区政推進課担当課長 | 井波 昭彦 | Tel 045-978-2349 |
| 【都筑区長賞について】 | 都筑区区政推進課長 | 橋本 育世 | Tel 045-948-2220 |